



乳幼児期家庭教育学級

## にじっ子


 「お手伝い」は “豊かな心” を育てる
 

～お帰りのさい にじっ子ちゃん。待っていましたよ。～

「夏休みは 園・学校生活から家庭中心の生活になり、保護者の指導・責任で健全な生活を見守って下さい」と言われ、夏休みに入って 早や10日になります。生活時間の乱れもなく、明るく元気に楽しい日々を過ごしていますか。(ぼつぼつ保護者の方から「早く学校が始まって欲しい」の声が出はじめているのでは……?) **それぞれの家庭でどんな工夫**がされているのでしょうか。

何よりもまず「**家族の一員としての自覚を持たせること**」が大切。**家事と出合わせ学ばせながら**年齢に相応した「お手伝い」をさせる。**頼りにすること・任せてみる**ことです。



便利になり過ぎた生活の中で、「子どもにさせることはない」「日頃慣れてないことをやらせると親がやり直しをしないとイケない」



などと言って、いつの間にかゲームばかり・ゴロゴロやダラダラが習慣になってしまうのでは せっかくの夏休み、心の成長が気になります。玄関・お風呂・トイレ掃除、食卓の準備、食後の片づけ・洗たく物の分類、弟妹の世話・花の水やりなど 全て大切な家事です。



○Tさんは中2の夏休み、食事の片づけを手伝い、家族から「助かったよ」とほめられ、**2学期は明らかに成長が見られました。**(成績も少しずつ上がりました)

○小5のOくんは お風呂洗いを任される中で**川の生き物のための洗剤の使い方**を学びました。  
○中3のHさんは部活のなくなった夏休み、14才下の妹の(午後からの)お世話をしながら**保育の勉強やお母さんの大変さに感謝する気持ちが芽生え**ました。(ママいわく「完璧なミニママです。ありがたいです」)

○小5の弟 中2の姉の二人は週に一度 近くの祖父母の家を訪ね**カーテン洗いを完了**。(祖父母の喜ぶ顔が浮かびます)

教えられていないこと・やったことがないことは身につきません。**継続的な実践ができる夏休みは、心育てのよい機会です。役に立った喜び・自分でできた満足感・次も手伝おうの意欲・自信は、「お手伝い」から育っていきます。**優しさや自信は、夏休み明けのちょっとした心配りや効率的な取組に現れてきます。「ありがとう、ほんとうに助かったよ」「成長したね、頼もしいな～」の**家族からの評価で2学期へのエール**を送ってください。



「お手伝い」は2～3段 いっきに成長させると思っています。

リーダーが 確かに増えて 実る秋 (M, T)



(文：垂井 美千代)

## ほっとさんの教え（臼杵市家庭教育10か条）の中から

⑥ **ほめると 子どもは自信をもって行動するよ**

⑧ **信じると 子どもは責任をもって行動するよ**

子どもの言動に気づき、ほめる・信じる（任せる）と、「正しいんだ」・「役に立ったんだ」という喜びが「できるぞ」と自信に変わり、責任を持ってやり遂げようとうします。（これが成長です）

（高校生になっても大人になっても、ほめられる・信じられるとうれしいし、疲れなんてふっとんでいくのです）



# にじっ子ひろば

2019・7・30

### 「うみ」

- うみはひろいな おおきいな  
つきはのぼるし ひがしすむ
- うみはおおなみ あおいなみ  
ゆれてどこまで つづくやら
- うみにおふねを うかばせて  
いってみたいな よそのくに
- うみはひろいな おおきいな  
つきはのぼるし ひがしすむ



みんなはうたおう！

### 「かもめの水兵さん」

- かもめの水兵さん  
ならんだ水兵さん  
白い帽子 白いシャツ  
白い服 波にチャップチャップ  
うかんでる
- かもめの水兵さん  
かけあし水兵さん  
白い帽子 白いシャツ  
白い服 波をチャップチャップ  
超えていく
- かもめの水兵さん  
ずぶぬれ水兵さん  
白い帽子 白いシャツ  
白い服 波でチャップチャップ  
おせんたく
- かもめの水兵さん  
なかよし水兵さん  
白い帽子 白いシャツ  
白い服 波にチャップチャップ  
ゆれている



### こんなうれしい感想が寄せられました

<にじっ子参加者感想用紙より>

にじっ子は子育てママや先輩ママのいわば同士の集まり。子どもが泣こうがわめこうが“ウンウン”と“分かる、分かる”という眼差しばかり。そんな場所だから自分の心にも余裕が生まれ、自然と子どもへの接し方もいつもとは少し違う気がする。1つ質問や悩みを言うと10以上の答えが返ってくる。再びゆとりを持って子どもと向き合うきっかけをもらえる、そんな「にじっ子」の場で、私たち母親もパワーをチャージし続けていけたら。そんな場所でそのままあってほしいと願う。



にじっ子ではこれからもさまざまな体験活動を通して、ママが元気になれる場づくりをしていきます